

## 市町村指定文化財取材票 《表》

取材日	2023年	7月	15日	(記入者) 島田涼子	
取材参加者	荒井	石井	垣内	小西	島田
	鶴田	本井	横山		
取材対象先	天理市：山田町の木造薬師如来坐像				

所在地	天理市山田町、下山田区集会所（春日神社境内）				
所有者（取材 対応者）名	山田町自治会の***区長 (個人情報守秘)		連絡先 ***		
	PCアドレス				
取材申込	申込先・行政名など：天理市山田町自治会				
市町村 指定文 化財	彫刻	1点	木造薬師如来坐像 1981（昭和56）年11月7日指定		
	建造物	棟			
文化財指定理由	12世紀後半、平安時代後期の薬師如来像で、頭部と体軀の均斉が良く安定感がある。				

## 文化財の状況

	設備・対策・点検・通知方法など	記入者の感想
防火対策	集会所入口に消火器を設置。近隣の防火消防団で定期的に巡回している。	地域で守るという意識が高く、引き続き防火対策をお願いしたい。
	被害の有無、対策など	記入者の感想
獣害対策	イノシシとシカは多いとのことで、アライグマも目撃されているが、今のところ獣害は無い。	特にない。
保存～継承 へ 苦労と 今後の課題 と対策	地区の高齢化が進み、現在は5, 6軒で順番に区長を担当されている。安置されているお堂のある春日神社境内は民家から少し離れた場所にあり、夜間の火災などが懸念される。	

## 取材を終えて感じた文化財保護状況と今後の課題（修復、維持、管理、環境など）

取材させていただいた薬師如来像は過去に修復されていて、きれいに保存・管理されている印象を受けた。五穀豊穡を祈る祭礼や毎月21日に近い休日に行なわれる大師講の祈禱など山田町で大切にされてきた風習や文化財が後世にも引き継がれることを願いたい。

市町村指定文化財取材票《裏》

取材日	2023年	7月	15日	(記入者) 島田凉子	
取材参加者	荒井	石井	垣内	小西	島田
	鶴田	本井	横山		
取材対象先	天理市：山田町の木造薬師如来坐像				

〈写真撮影許可済み〉

文化財指定名 木造薬師如来坐像

文化財 (正面写真)	文化財 (角度を変えて、写真)
	
山田町の下山田区集会所	集会所入口に設置されている消火器
	
<p><b>文化財の由緒などを記入</b></p> <p>平安後期の薬師如来坐像で、ヒノキの一木造り、割矧式の技法を用いる。肉身部の金泥塗、衣部の古色、持物（薬壺）、光背、台座などは江戸時代の後補である。廃寺になった薬師寺のご本尊だった。</p>	<p><b>所有社寺や地域（廃寺等）の歴史や特徴を記入</b></p> <p>山田町は「弁天地蔵」という天理の昔ばなしにも出てくる静かな集落で、戦国時代から安土桃山時代の画家で、東大寺大仏殿の再建にも尽力した山田道安ゆかりの地でもある。下山田区長の***さんは県下では珍しい食用の道安宝珠喜（ほおずき）を栽培され、奈良から全国に広める活動をされている。</p>